

東洋医学概論（基礎理療学）シラバス

（専攻科理療科2年次に履修）

【授業目標】

東洋医学に関する実践的・体験的な学習活動を通して、施術を行うために必要な資質・能力を習得する。

【授業の概要】

理療施術の基盤となっている長い伝統と経験から成り立っている東洋医学の概念を理解するとともに、理療施術の基礎となる科学的治効理論を明らかにして、理療施術のもつ意義の重要性を理解し、施術を効果的に行うことができるようにする。

◇使用教科書（出版社）：「基礎理療学Ⅰ（東洋医学概論）改訂7版」（岡山ライトハウス）

◇総時間：140時間（4単位）

◇指導計画

月	単元・題材名
4	東洋医学の意義と特徴 陰陽五行論
5	東洋医学における人体の構成 気・血・津液・精・神の生理 臓象論
6	経絡と経穴 病因論
7	病機 病理・病証論
9	診察法の概要
10	四診法
11	東洋医学における治療原則
12	鍼灸治療
1	治法 日本の鍼灸医学の特徴
2	手技療法 薬物療法（漢方薬・湯液） 東洋医学の沿革
3	総復習